

しゃめん  
1面のコラム「**斜面**」を読もう

**斜面**

2022.4.22

スマホなど革新的な技術を次々生み出したアップル創業者の故ステイブ・ジョブズさんは、こう語っていたそ

うだ。「うちでは子どもたちがデジタル機器を使う時間を制限している」。幼い脳への負の影響を認識していたのだろうか◆スウェーデンの精神科医アンデシュ・ハンセンさんが著書「スマホ脳」で指摘している。人の脳には、大好物を好きなだけ食べていいとささやく領域と、その欲求に歯止めをかける領域がある。子どもは後者の前頭葉が発達途上にあり、成熟していない◆スマホは好きな食べ物以上に子どもの脳をとりこにするのだろう。オンラインゲームに熱中すれば、ブレーキが利かず手放せない。やがて心身の健康を損ねる。コロナ下、休校などで家に一人でいる時間が長くなり、「ゲーム依存」に陥る子どもが増えていると本紙が報じていた◆見知らぬ人ともつながり合えるソーシャルゲーム（ソシャゲ）が人気だという。自分のキャラクターが成長し称賛されればヒーローになれる。存在価値が証明された気がして一層のめり込む。ゲーム依存に詳しいジャーナリストの石川結貴さんの分析だ◆人と交わることなく、自分が認められているとの実感を欠く現実の裏返しだろうか。県立こころの医療センター駒ヶ根が相談や治療に力を入れ始めた。依存症は人との関わりで治療、回復が見込めるそう。周りの大人たちが子どもとのつながりを見つめ直し、修復する契機になるといい。

**斜面**

2022.4.29

土下座は最大級の謝罪や懇願を示す行為だ。ゆえに大きな屈辱も伴う。時として、芝居じみてしらしらしく見える。

謝罪の気持ちを形にするのは容易でないが、胸の内は図らずも現れてしまうものだ。3回土下座した会見を見て思った◆死者・行方不明者が26人に上った知床の観光船事故で運航会社の社長がひざまずいた。これだけの重大事故なら経営者は同じことをするかもしれない。違和感が募ったのは無神経な言葉遣いだ。例えば「お騒がせして大変申し訳ありません」という言葉◆「騒ぎ」でなく、人命を失わせた事故が問題なのだ。家族への説明会については「できる限りのことをやってあげたいと思った」。あげたい、と言える立場なのか。「今となれば、判断は間違っていた」。負うのは結果責任だけと言うのか。行方不明の船長の判断とも繰り返した◆出航を望む客が多く、いったん出港して揺れを感じさせ、帰港に納得してもらっていた―との説明に驚く。危険な出航を客のせいにし、いいかげんな業務を恥じるでもない。人ごとのような口ぶりが不思議でならない。それなのに、土下座を繰り返した◆何を謝罪したのか。もしかししたら当人も分かっていないのではないか。観光業を営む者が日々の営業で安全を軽視し続け、その果てに人命が損なわれた。そのことに罪の意識がないのであれば、土下座は無礼なポーズでしかない。家族を失い、帰りを待つ人の憤りも悲しみも増すばかりだ。

しゃめん  
1面のコラム「斜面」を読もう

ひらがなを漢字になおして書きましょう。

斜面

2022. 4. 29

どげぎはさいだい  
きゆうのしゃぎい  
やこんがんをしめ  
すこういだ。ゆえ

におおきなくつじょくもともなう。ときとして、しばいじみてしらじらしくみえる。しゃぎいのきもちをかたちにするのはよいでないが、おねのうちにはからずもあらわれてしまうものだ。3かいどげぎしたかいけんをみておもった◆ししゃ・ゆくえふめいしゃが26にんにのぼったしれとこのかんこうせんじこでうんこうがいしゃのしゃちょうがひぎまじいた。これだけのじゅうだいいじこならけいししゃはおなじことをするかもしれない。いわかんがつつたのはおしんけいなことばづかいだ。たとえば「おさわがせしてたいへんもうしわけありません」ということば◆「さわぎ」でなく、じんめいをうしなわせたじこがもんだいなのだ。かぞくへのせつめいかいについては「できるかぎりのことをやってあげたいとおもった」。あげたい、といえる

たちばなのか。「いまとなれば、はんだんはまちがっていた」。おうのはけっかせきにんだけというのか。ゆくえふめいのせんちょう◆しゅつこうをのぞむしゃくがおおく、いったんしゅつこうしてゆれをかんじさせ、きこうになつとくしてもらっていた―とのせつめいにおどろく。きけんなしゅつこうをきゃくのせいにし、いかげんなぎょうむをはじるでもない。ひとごとのようなくちぶりがふしぎでならない。それなのに、どげぎをくりかえした◆なにをしゃぎいしたのか。もしかしたらとうにんもわかっていないのではないか。かんこうぎょうをいとなむものがひびのえいぎょうであるぜんをけいししつづけ、そのはてにじんめいがそこなわれた。そのことにつみのいしきがないのであれば、どげぎはぶれいなポーズでしかない。かぞくをうしなはい、かえりをまつひとのいきどおりもかなしみもますますばかりだ。





## 1面のコラム「斜面」を読もう

### 斜面

2022.4.22

スマホなど革新的な技術を次々生み出したアップル創業者の故ステイブ・ジョブズさんは、こう語っていたそ

うだ。「うちでは子どもたちがデジタル機器を使う時間を制限している」。幼い脳への負の影響を認識していたのだろうか◆スウェーデンの精神科医アンデシュ・ハンセンさんが著書「スマホ脳」で指摘している。人の脳には、大好物を好きなだけ食べていいときさやく領域と、その欲求に歯止めをかける領域がある。子どもは後者の前頭葉が発達途上にあり、成熟していない◆スマホは好きな食べ物以上に子どもの脳をとりこにするのだろう。オンラインゲームに熱中すれば、ブレーキが利かず手放せない。やがて心身の健康を損ねる。コロナ下、休校などで家に一人でいる時間が長くなり、「ゲーム依存」に陥る子どもが増えていると本紙が報じていた◆見知らぬ人ともつながり合えるソーシャルゲーム(ソシャゲ)が人気だという。自分のキャラクターが成長し称賛されればヒーローになれる。存在価値が証明された気がして一層のめり込む。ゲーム依存に詳しいジャーナリストの石川結貴さんの分析だ◆人と交わることなく、自分が認められているとの実感を欠く現実の裏返しだろうか。県立こころの医療センター駒ヶ根が相談や治療に力を入れ始めた。依存症は人との関わりで治療、回復が見込めるそう。周りの大人たちが子どもとのつながりを見つめ直し、修復する契機になるといい。

### 斜面

2022.4.29

土下座は最大級の謝罪や懇願を示す行為だ。ゆえに大きな屈辱も伴う。時として、芝居じみてしらしらしく見える。

謝罪の気持ちを形にするのは容易でないが、胸の内は図らずも現れてしまうものだ。3回土下座した会見を見て思った◆死者・行方不明者が26人に上った知床の観光船事故で運航会社の社長がひざまずいた。これだけの重大事故なら経営者は同じことをするかもしれない。違和感が募ったのは無神経な言葉遣いだ。例えば「お騒がせして大変申し訳ありません」という言葉◆「騒ぎ」でなく、人命を失わせた事故が問題なのだ。家族への説明会については「できる限りのことをやってあげたいと思った」。あげたい、と言える立場なのか。「今となれば、判断は間違っていた」。負うのは結果責任だけと言うのか。行方不明の船長の判断とも繰り返した◆出航を望む客が多く、いったん出港して揺れを感じさせ、帰港に納得してもらっていた―との説明に驚く。危険な出航を客のせいにし、いいかげんな業務を恥じるでもない。人ごとのような口ぶりが不思議でならない。それなのに、土下座を繰り返した◆何を謝罪したのか。もしかししたら当人も分かっていないのではないか。観光業を営む者が日々の営業で安全を軽視し続け、その果てに人命が損なわれた。そのことに罪の意識がないのであれば、土下座は無礼なポーズでしかない。家族を失い、帰りを待つ人の憤りも悲しみも増すばかりだ。

## 1面のコラム「斜面」を読もう

ひらがなを漢字になおして書きましょう。

### 斜面

2022. 4. 29

どげぎはさいだい  
きゅうのしゃぎい  
やこんがんをしめ  
すこういだ。ゆえ  
におおきなくつじょくもと  
もなう。ときとして、しば  
いじみてしらじらしくみえ  
る。しゃぎのきもちをか  
たちにするのはよいいでな  
いが、おねのうちにはから  
ずもあらわれてしまうもの  
だ。3かいどげぎしたかい  
けんをみておもった◆ししゃ・  
ゆくえふめいしゃが26にん  
にのぼったしれとこのかん  
こうせんじこでうんこうが  
いしゃのしゃちょうがひぎ  
まずいた。これだけのじゅ  
うだいじこならけいせいし  
はおなじことをするかもし  
れない。いわかんがつのも  
たのはおしんけいなことば  
づかいだ。たとえば「おさ  
わがせしてたいへんもうし  
わけありません」というこ  
とば◆「さわぎ」でなく、  
じんめいをうしなわせたじ  
こがもんだいなのだ。かぞ  
くへのせつめいかいについ  
ては「できるかぎりのこと  
をやってあげたいとおもっ  
た」。あげたい、といえる

たちばなのか。「いまとな  
れば、はんだんはまちがっ  
ていた」。おうのはけっか  
せきにんだけというのか。  
ゆくえふめいのせんちょう  
のはんだんともくりかえし  
た◆しゅつこうをのぞむき  
くがおおく、いったんしゅつ  
こうしてゆれをかんじさせ、  
きこうになつとくしてもらっ  
ていた―とのせつめいにお  
どろく。きけんなしゅつこ  
うをきやくのせいにし、い  
いかげんなぎょうむをはじ  
るでもない。ひとごとのよ  
うなくちぶりがふしぎでな  
らない。それなのに、どげ  
ぎをくりかえした◆なにを  
しゃぎいしたのか。もしか  
したらとうにんもわかって  
いないのではないか。かん  
こうぎょうをいとなむもの  
がひびのえいぎょうであん  
ぜんをけいししつづけ、そ  
のはてにじんめいがそこな  
われた。そのことにつみの  
いしきがないのであれば、  
どげぎはぶれいなポーズで  
しかない。かぞくをうしな  
い、かえりをまつひとのい  
きどおりもかなしみもます  
ばかりだ。

### コラム「斜面」を読んで考えを深めよう

## 斜面

2022.4.22

スマホなど革新的な技術を次々生み出したアップル創業者の故ステイブ・ジョブズさんは、こう語っていたぞ

うだ。「うちでは子どもたちがデジタル機器を使う時間を制限している」。幼い脳への負の影響を認識していたのだろうか◆スウェーデンの精神科医アンデシュ・ハンセンさんが著書「スマホ脳」で指摘している。人の脳には、大好物を好きなだけ食べていいときさやく領域と、その欲求に歯止めをかける領域がある。子どもは後者の前頭葉が発達途上であり、成熟していない◆スマホは好きな食べ物以上に子どもの脳をとりこにするのだろう。オンラインゲームに熱中すれば、ブレーキが利かず手放せない。やがて心身の健康を損ねる。コロナ下、休校などで家に一人でいる時間が長くなり、「ゲーム依存」に陥る子どもが増えていると本紙が報じていた◆見知らぬ人ともつながり合えるソーシャルゲーム(ソシャゲ)が人気だという。自分のキャラクターが成長し称賛されればヒーローになれる。存在価値が証明された気がして一層のめり込む。ゲーム依存に詳しいジャーナリストの石川結貴(ゆづき)さんの分析だ◆人と交わることなく、自分が認められているとの実感を欠く現実の裏返しだろうか。県立こころの医療センター駒ヶ根が相談や治療に力を入れ始めた。依存症は人との関わりで治療、回復が見込めるそう。周りの大人たちが子どもとのつながりを見つめ直し、修復する契機になるといい。

① コラム「斜面」を読んで、筆者が言いたいことを簡潔に書きましよう。

② 【意見提示】 「斜面」の内容に対するあなたの意見を書きましよう。

③ 【展開】 あなたの意見の根拠を三つ書きましよう。

Three large dashed boxes for student responses.

( ) ( ) ( )

伝えたい順番